

輪之内中学校の皆さんへ

英語

- ① ニューアプローチを取り組む
これまでに学習した範囲の問題を解き、
分からなかった単語は覚えよう。
- ② 英語や外国の文化を知る
例：「NHK for School 知りたガールと学ボーイ」を視聴し、
実生活でどのように英語が使われているのかを学ぼう。
(インターネット、Eテレ)
- ③ ノートを使って学習をする。

英語の学習内容について説明します。

まず、ニューアプローチを使って、これまでに学習した文法や単語の復習をしましょう。分からなかった単語はそのままにせず、覚えましょう。

特に英語が苦手だと感じている人は、1年生の最初に戻ってやってみるといいです。

次に、これまでに習った英語の表現が実際にはどんな場面で、どのように使われているのかを知るために、「NHK for School の知りたガールと学ボーイ」という番組を見てみましょう。

毎週木曜日にEテレで午後7：40～7：55に放送されています。インターネットで「NHK for School 知りたガールと学ボーイ」と検索すると、過去の番組も視聴できます。日本と英語圏の文化の違いや、英語で知っている表現の使い方について楽しく紹介されています。

英語の新しい発見があると思うので、ぜひ時間があるこの機会に見てみてください。

Handwritten English notes with annotations. The notes include dialogue from 'NHK for School' and various grammar points. Annotations include '熟語' (mature words), '本文' (main text), and '基本文' (basic text).

次に、授業で使用したノートを活用した勉強方法を紹介します。

授業の予習で単語や本文を書きまとめていると思います。そこにポイントを書き加えたり、色分けなどの工夫を入れたりして、「自分にとって理解しやすいノート」を作りましょう！

Handwritten English notes with annotations. The notes include dialogue from 'NHK for School' and various grammar points. Annotations include '本文への書き込みの例' (examples of writing in the main text), '確認・書き込む' (confirm and write), and '代名詞の意味を確認・書き込む' (confirm and write the meaning of pronouns).

例えば、単語の意味や品詞をもう一度確認したり、熟語の意味を調べ直したりすることができます。

そして、本文を視写した欄には、分からない単語はもちろん、気になった単語の意味を書き込んだり、英文の中で熟語がどのように使われているのか、マーカーペンをひいてまとめたりするのもオススメです。

Handwritten English notes with annotations. The notes include dialogue from 'NHK for School' and various grammar points. Annotations include '新出単語を使った例文作りの例' (examples of using new words in example sentences), '確認・書き込む' (confirm and write), and '動詞は、助動詞は、など、マークや色を分けて工夫するも◎' (verbs, auxiliary verbs, etc., use marks or colors to be creative).

加えて、教科書の該当ページに載っている基本文を写して復習するのも大切です。

さらに、英語をもっと頑張りたい！チャレンジしたい！という人は、新出単語や文法を使った英語の例文作りにもトライしてみるとよいです。

いきなり自分で例文を考えるのが難しい場合は、教科書に載っている文を写すのも十分タメになりますよ！



自主勉強ノートに単語や英文を何度も写す練習も大切ですが、授業の復習をかねて、授業ノートと同じ形で英語を書いてみるのも語彙力アップに繋がります！

ずっと家での勉強ばかりだと、英語を使うチャンスは少ないかもしれませんが、自分の工夫次第で英語の学習の幅は広がります。

新学年を迎える前に、今年の復習は今年のうちにとやりきりましょう！ You can do it! Let's enjoy English!!